

主題について

ねらいとする価値

個性とは個人特有の特徴や性格であると言われている。また、個性の伸長は、自分のよさを生かし更にそれを伸ばし、自分らしさを発揮しながら調和のとれた自己を形成していくことである。特徴とは、他者と比較して特に自分の目立つ点ととらえている。自分が気付いた長所に目を向け、その長所を現状維持しながらも積極的に伸ばしていき、短所も自分の特徴の1つだと受け入れ、改善していくために努力を重ねることも大切だということに気付かせ、自己の生き方を見つめ、自分の特徴を多面的・多角的に捉えさせることができると考える。

ここでは、長所や短所を踏まえた自分の特徴を知ることの大切さに気付き、努力を重ねて積極的に伸ばしたり、改善したりしながら、夢や目標をもって生きようとする心情を育てることをねらいとする。

児童の実態

- ① 児童はこれまでに「友情、信頼」の内容項目で、異性について理解し、互いに信頼し合って友情を深め、よりよい人間関係を築いていくことが大切だと気付いており、男女関係なくよさを認め合うことは大切なことだと考えている。
- ② 本学級の児童は、日々、行事ごとに「よいところ見つけ」をしており、「自分にはよいところがある」と答えた児童は74%である。しかし、課題を与えると自分にはできるか不安に思う児童が多い。
- ③ 道徳科の時間では、自分の考えを述べるができる児童もいるが、自分の考えはもちながら友達の考えを聞くことに終始している児童の方が多い。また、ペアトークなどでも意見を伝え合うことに留まっており、深め合うことまではできていない児童が多い。

教材について

パティシエである遠藤さんが「一人前のケーキ職人になりたい」という夢を実現させるためにやってきたことや、その時々思いが紹介されている話である。

遠藤さんがどうして一人前のケーキ職人になれたのかを考え、遠藤さんのよさについて話し合うことを通して、児童が自分の特徴について見つめ直し、その特徴を前向きに生かそうとするきっかけとなる教材である。

考え、議論する道徳科の時間を充実させるために

○ 道徳的価値を捉え、自己の生き方を深める発問の工夫

導入では、児童のアンケート結果から、自分の長所を知ることや伸ばすことの必要性について考えさせ、ねらいとする価値への方向付けを行う。

展開前段では、遠藤さんのよいところは、どんなところなのかを考えさせる。そして、そこを中心発問とすることで、遠藤さんのよさが夢の実現や自己実現に生かされ繋がっていることに気付かせたい。

展開後段では、児童の一番身近な存在である保護者は、自分のよさについてどう思っているのか、また、そのよさをさらに伸ばすためのアドバイスを書いてもらった手紙を読み、自分自身の特徴について見つめさせる。自分が気付かなかったよさを自覚させ、また再確認することで、これからの生活の励みにさせたい。

○ 教科・領域と道徳科の授業を関連させ、家庭との連携を生かした道徳科学習プログラムの作成

児童は思春期に入り、自分の思いや気持ちを表立って表現することが難しくなっている。また、他者と自分を比較してしまう傾向もある。本プログラムでは、保護者が自分のことやよさについてどう思っているのか手紙を読むことで、自分の長所を積極的に伸ばしていこうとする心情を育てていきたい。そして、自己を高めようとする意欲や態度を継続させ、将来にわたって自己実現を促し、具体的な実践を試みることができるようにする。

## 本時の学習

### (1) 本時のねらい

一人前のケーキ職人になった遠藤さんのよさについて考えることを通して、長所や短所を踏まえた自分の特徴を知ることの大切さに気づき、努力を重ねて積極的に伸ばしたり、改善したりしながら、夢や目標をもって生きようとする心情を育てる。

### (2) 本時の学習展開

過程	学習活動 ○主な発問 ●中心発問 ・予想される児童の心の動き	◇指導上の留意事項 □道徳科学習プログラムとの関連 □発問の工夫 *評価								
導入	<p>1 アンケート結果から長所に対する意識を共有し、本時のテーマを捉える。</p> <p>○自分のよさを知ることは、なぜ大切だと思いますか。</p> <p>・どうしてだろう。改めて聞かれるとわからないな。</p> <table border="1" data-bbox="268 913 858 1122"> <tr> <td>・自分にはよさがある。</td> <td>74%</td> </tr> <tr> <td>・自分のよさを知ることは大切だ。</td> <td>74%</td> </tr> <tr> <td>・自分のよさを増やしたい。</td> <td>74%</td> </tr> <tr> <td>・よさは将来役に立つと思う。</td> <td>96%</td> </tr> </table>	・自分にはよさがある。	74%	・自分のよさを知ることは大切だ。	74%	・自分のよさを増やしたい。	74%	・よさは将来役に立つと思う。	96%	<p>◇自分の長所について、学級の意識を共有し、本時のねらいとする価値への方向付けを行う。</p> <p>◇学年で取り組んでいる、よいところみつけの活動を想起させ、なぜ取り組んでいるのかを改めて考えさせ、よさを知ることの必要性に注目させる。(T1)</p>
・自分にはよさがある。	74%									
・自分のよさを知ることは大切だ。	74%									
・自分のよさを増やしたい。	74%									
・よさは将来役に立つと思う。	96%									
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">自分のよさを知ることの大切さ</div>										
展開前段	<p>2 「あこがれのパティシエ」を読んで考える。</p> <p>●遠藤さんの<b>すごい</b>ところはどこですか。</p> <p>・一生懸命に学んでいるところ。</p> <p>・同じことを何度も繰り返して練習したところ。</p> <p>・フランス語を勉強し、フランスへ修行をしに行ったところ。</p> <p>・先輩の上手なやり方をぬすんで自分のものにしているところ。</p> <p>・お客さんの笑顔や幸せを願っている。</p> <p>・ケーキ作りを楽しもうという気持ち。</p> <p>・目標を達成するには、どうしたらよいか考え実践している。</p> <p>・将来自分がこうなりたいという思いをもって一生懸命に努力している。</p> <p>・自分の夢を掲げ、その夢に向けて諦めずに続けていたところ。</p>	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>□発問の工夫（分析的な発問）</b></p> <p>夢を実現させた遠藤さんの特徴について分析的に考えさせることで、遠藤さんのよさが夢の実現や自己実現に生かされていることに気付かせたい。</p> </div> <p>◇事前に教材を読ませ、遠藤さんのよさについて考えをもたせた上で、挿絵や経歴を提示しながら簡単に内容を確認する。(T1)</p> <p>◇事前に書いたノートをもとに、ペアで思いを交流させる。その後、全体で交流させる。(T1, T2)</p> <p>◇何がすごいのか、どうすごいと思ったのかを切り返して聞き、キーワードでよさを価値付けていく。</p> <p>○どうして特別な才能がなくても一人前になれるのでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">(補助発問：分析的)</p>								

<p>展 開 後 段</p>	<p>3 よさを知ることの大切さについて考える。</p> <p>○なぜ、自分のよさを知ることは大切なのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のよさを知ることはそのよさを伸ばせるし、短所を長所に言い換えることができる。</li> <li>・自分のよさを知ることで自分の短所にも気付くことができる。</li> <li>・自分のよさを伸ばしたり増やしたりすることが夢の実現にもつながっていくと思う。もっと自分のよさを知りたい。</li> </ul>	<p>◇テーマに沿って、教材から何を考え学んだのか自分の考えを書かせる。(T1, T2)</p> <p>*遠藤さんのよさが自分の夢である一人前のケーキ職人になるために欠かせないものであったと気付いたか。</p> <p>(発言, ワークシート)</p>
<p>終 末</p>	<p>4 保護者からの手紙を読み、感想を書く。</p> <p>○お家の方からの手紙を読んで、自分のよさを考えてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お母さんも私の「思いやりがある」ことをよさと思ってくれているんだ。周りの人もこうやって、見てくれているんだな。</li> <li>・ぼくは自分のよさに気付いていないところがあった。お家の人の手紙を読んで、しっかりあいさつすることもよさの1つだとわかった。これからも、あいさつできる自分でありたい。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p><b>□道徳科学習プログラムとの関連</b></p> <p>保護者の手紙に対する感想を書き、自分のよさについて見つめ直す時間を十分に確保する。教師の見取りも価値付けしながらこれからの生活への意欲を高めていくようにする。</p> </div> <p>◇保護者に協力してもらい、事前に書いてもらった手紙を読ませることで自分のよさについて考えさせる。</p> <p>◇自分の特徴で短所と見えるところも見方を変えれば長所になることに気付かせるようにする。(T1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飽きやすい⇒好奇心旺盛</li> </ul> <p>◇手紙の内容を受容しやすいように、BGMを流すことで雰囲気作りをする。(T2)</p> <p>◇児童の感想から本時の学習の中での気づきをまとめるようにする。(T1)</p> <p>◇今日の学習を通して、自分の特徴について伸ばしたいところや改善したいところを書かせ、今後の生活につながるようにする。(T1, T2)</p>

(4) 板書計画

テーマ 自分のよさを知ることの大切さ

ケーキ屋の店長 遠藤正敏さん



● 遠藤さんのすゝいところ

一人前のケーキ職人に



特別な才能がなくても

思いやり  
努力  
向上心  
自信

よさを知ることの大切さ

- ・自分の夢↑夢に向けて諦めずに続ける。
- ・将来自分がこうなりたいという思い。
- ・一生懸命に努力している。
- ・ケーキ作りを楽しもう。
- ・先輩の上手なやり方をぬすんで自分のものに。
- ・同じことを何度も繰り返し練習して練習。
- ・フランス語を勉強し、フランスへ修行をしに行ったところ。
- ・お客さんの笑顔や幸せを願っている。
- ・一生懸命に学んでいるところ。

- ・自分のよさを伸ばしたり増やしたりすることが夢の実現にもつながっていくと思う。もっと自分のよさを知りたい。
- ・自分のよさを知ることでも自分の短所にも気付くことができ、短所を長所に変えることができる。
- ・自分のよさを知ることでもそのよさを伸ばせる。



お家の  
人から  
の手紙

- ・これからもよさを見つけ続ける。
- ・じぶんのよさを忘れずに生かしたい。
- ・短所もあるけど、見方を変えて自信にしたい。
- ・自分のよさが認められていて嬉しかった。
- ・よさを知ることって楽しいな。
- ・今日知ったよさを伸ばしていこう。
- ・自信がついたな。

自分にはよさがある。	74%
自分のよさを知ることが大切だ。	74%
自分のよさを増やしたい。	74%
よさは将来役に立つと思う。	96%